

2026年6月期 第3四半期

# 決算説明資料

前田工織株式会社

東証プライム:7821



# 目次

1. 2026年6月期 第3四半期 決算の概要 ……	3
2. セグメント別決算概要 ……	11
3. 2026年6月期 業績予想 ……	20
4. MDKグループ中長期ビジョン グローバルビジョン∞ -PART II- ……	28
5. 会社概要 ……	35



1

# 2026年6月期 第3四半期 決算の概要

# 2026年6月期 第3四半期 決算の概要

- 今期の連結業績は、第3四半期時点でも期初から引続き順調に推移している。
- ソーシャルインフラ事業では、土木資材事業全般において売上は堅調であり、利益も高水準で推移している。
- ソーシャルインフラ事業の子会社のなかでは、前田工繊産資、未来のアグリの業績が順調であった。
- インダストリーインフラ事業のうち、BBSジャパンの業績が順調でBBS全体で期初の計画を上回っている。

# 決算ハイライト

過去最高

売上高

54,250 百万円

通期計画  
進捗率80.4%

過去最高

粗利益

20,446 百万円

前年同期比  
+11.8%

営業利益

9,718 百万円

通期計画  
進捗率88.4%

EBITDA

12,411 百万円

通期計画  
進捗率84.4%

過去最高

経常利益

10,548 百万円

通期計画  
進捗率95.9%

過去最高

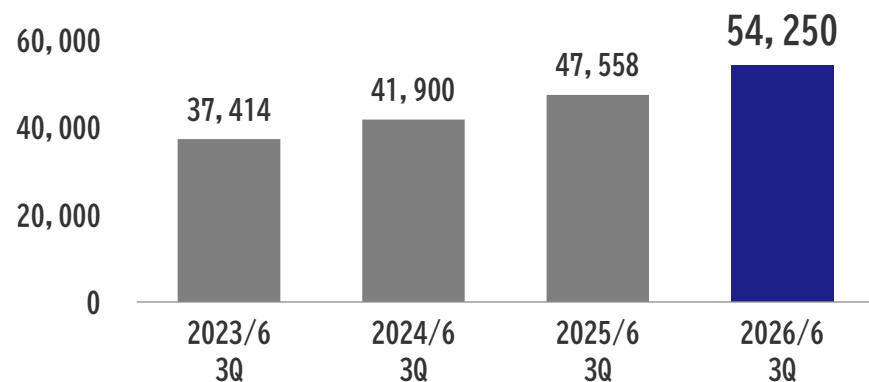
四半期純利益

7,226 百万円

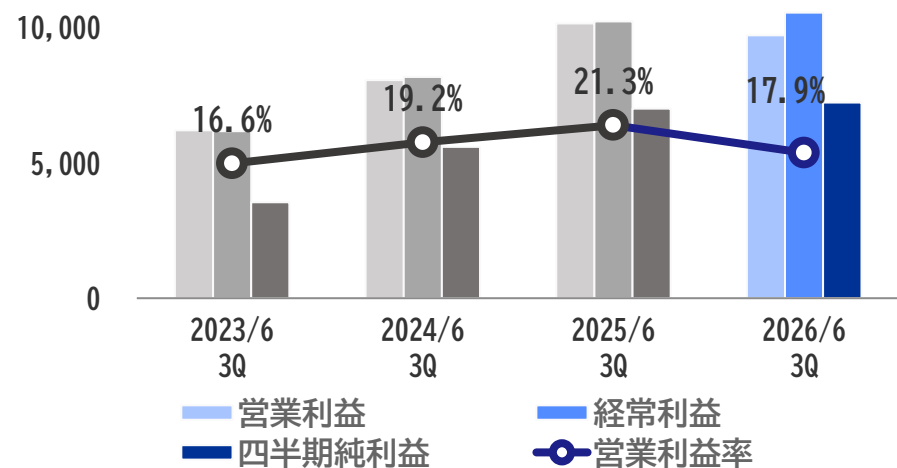
通期計画  
進捗率95.1%

# 連結決算サマリ

## 売上高

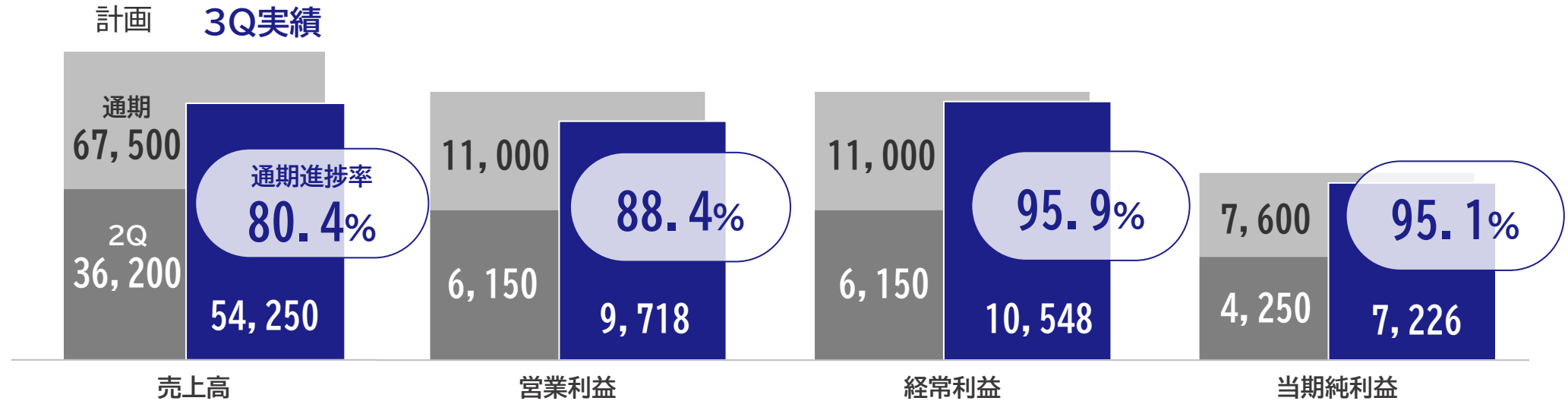


## 利益



	2025年6月期 3Q		2026年6月期 3Q		
	実績	売上比	実績	売上比	増減率
売上高	47,558	—	54,250	—	14.1%
営業利益	10,152	21.3%	9,718	17.9%	△ 4.3%
E B I T D A	12,672	26.6%	12,411	22.9%	△ 2.1%
減価償却費	2,520	5.3%	2,692	5.0%	6.8%
経常利益	10,227	21.5%	10,548	19.4%	3.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,004	14.7%	7,226	13.3%	3.2%

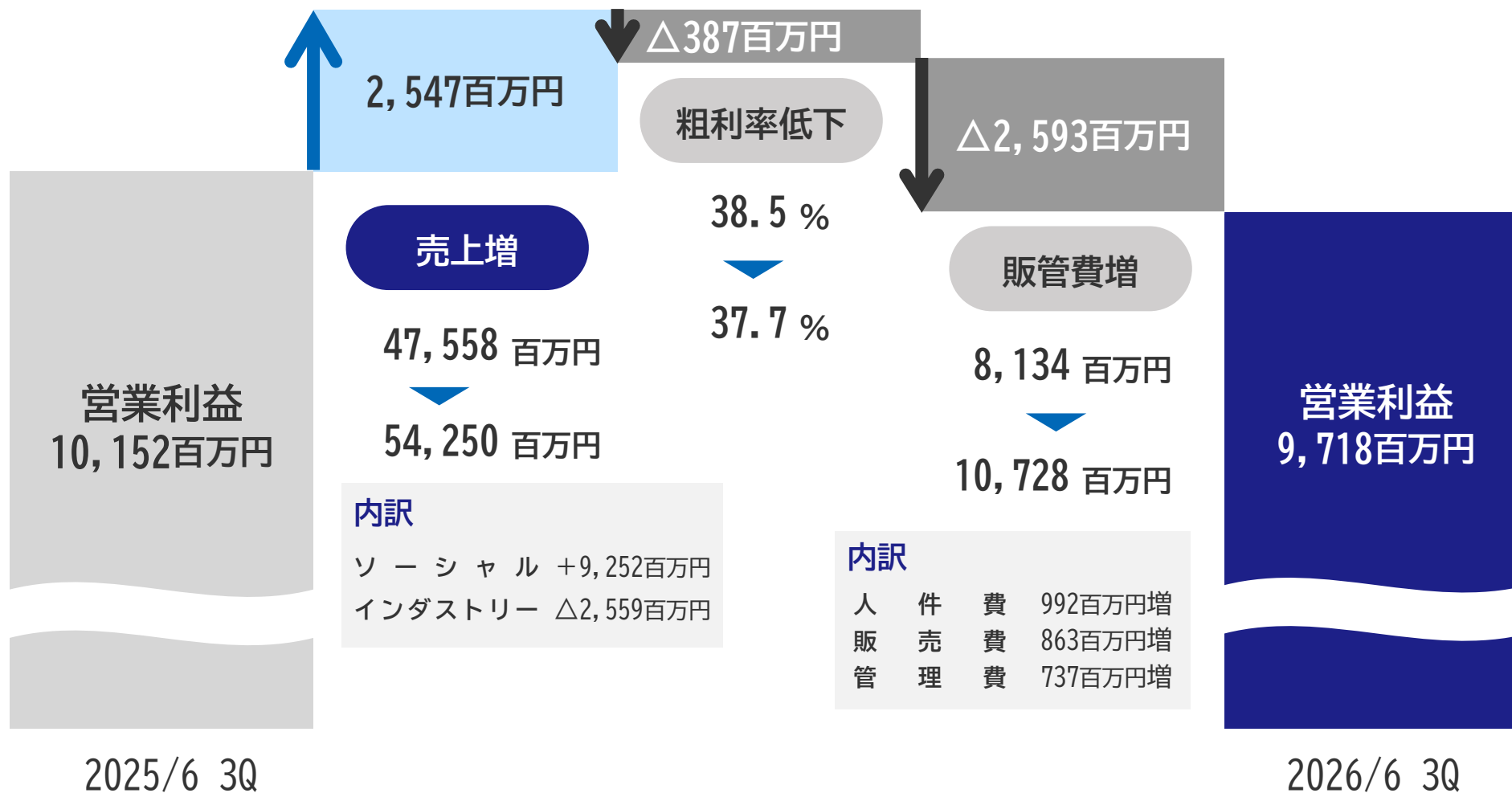
# 計画と実績値との比較



2026年6月期	2Q 計画達成率	3Q実績	通期計画	
			計画	通期進捗率
売上高	104.7%	54,250	67,500	80.4%
営業利益	116.7%	9,718	11,000	88.4%
E B I T D A ※	111.5%	12,411	14,700	84.4%
経常利益	127.8%	10,548	11,000	95.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	127.2%	7,226	7,600	95.1%

※ E B I T D A = 営業利益 + 減価償却費 + のれんの償却額

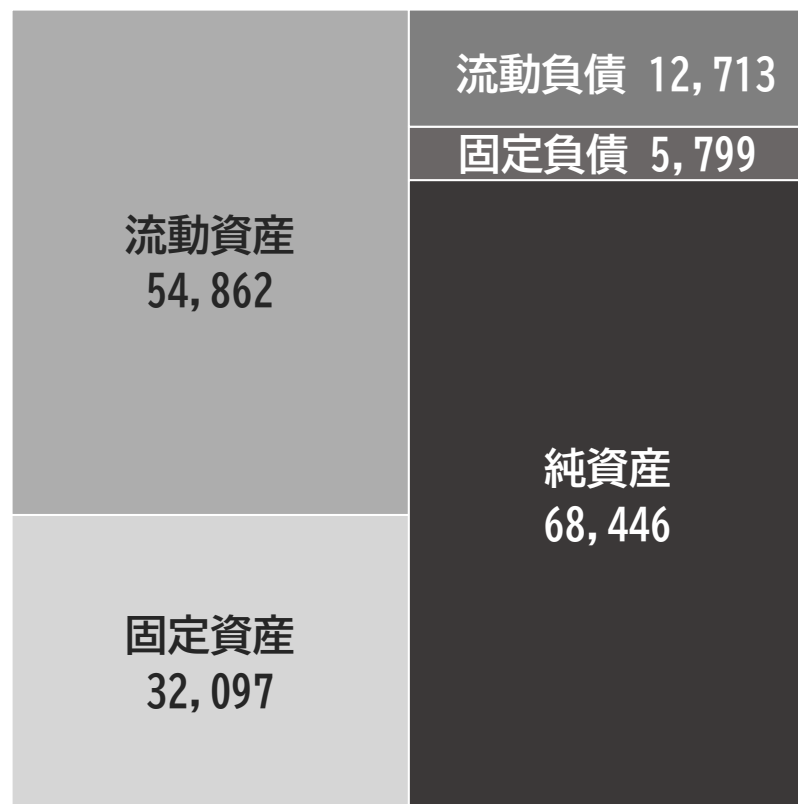
# 営業利益の増減要因



# 財政状態

(単位:百万円)

総資産 86,959百万円

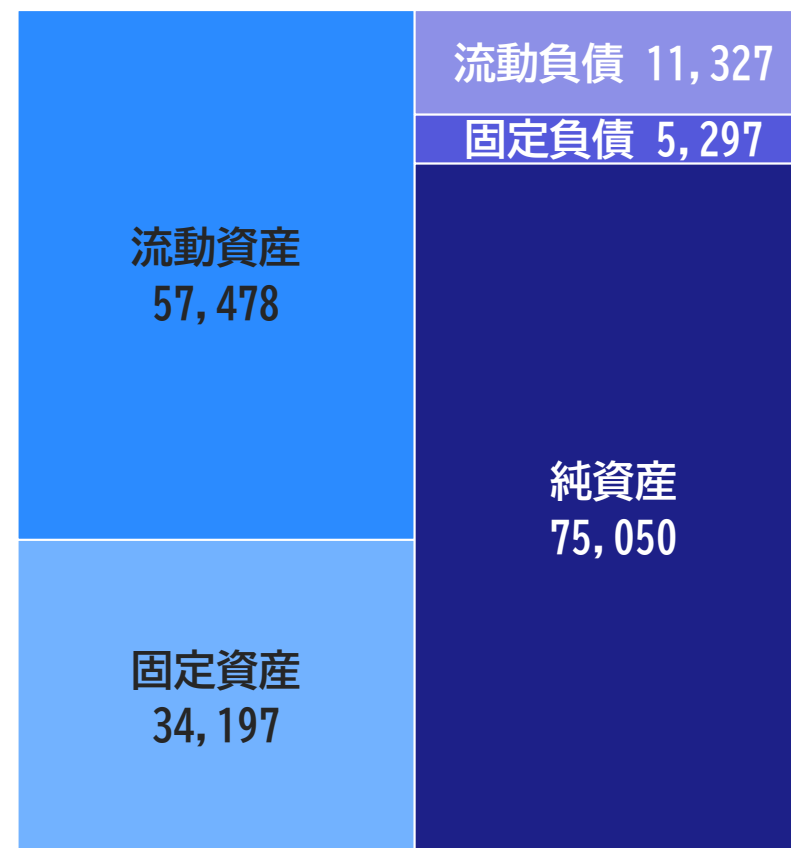


資産

負債・純資産

2025/6 期末

総資産 91,675百万円



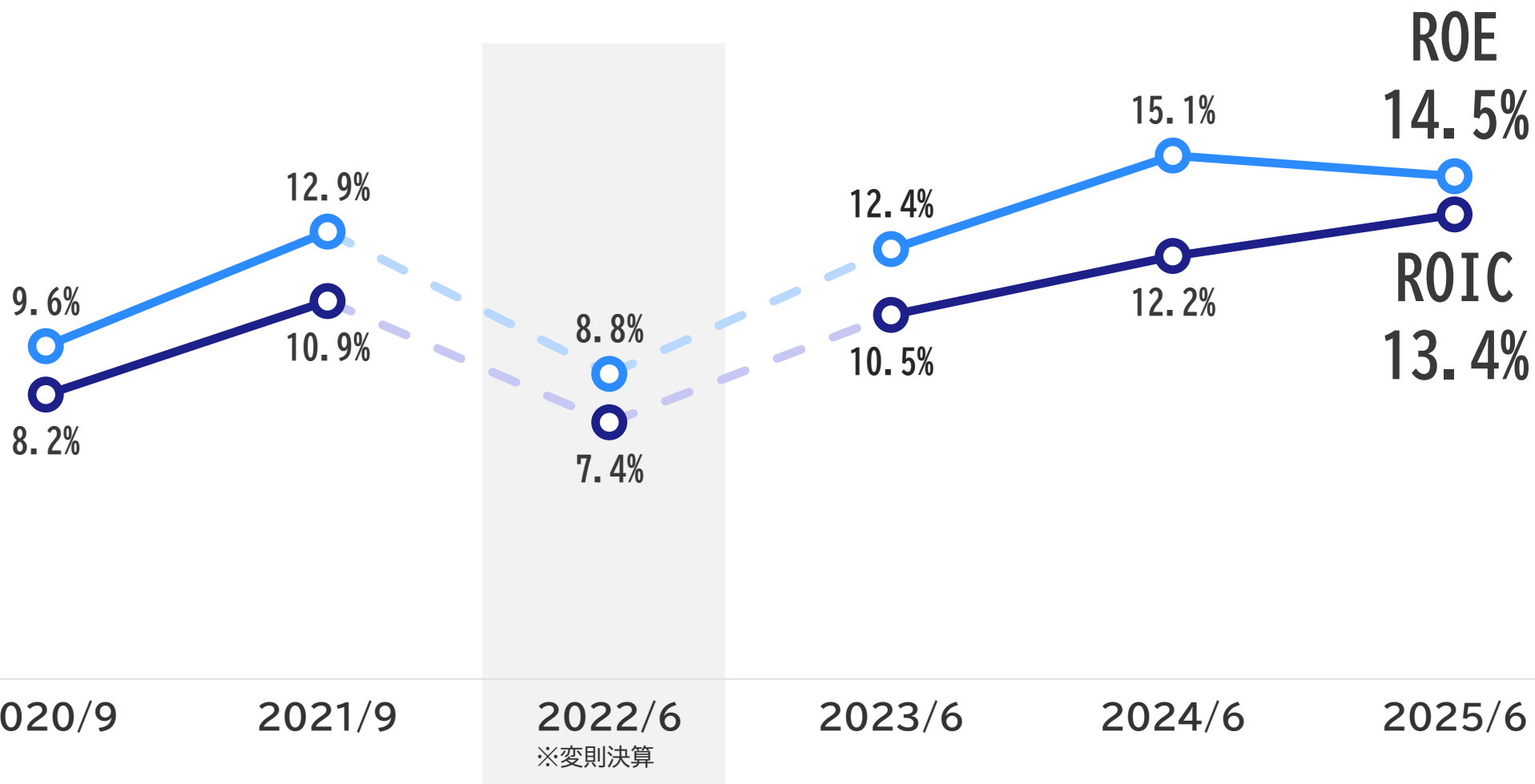
資産

負債・純資産

2026/6 3Q末



# 経営指標 – ROE・ROIC推移





2

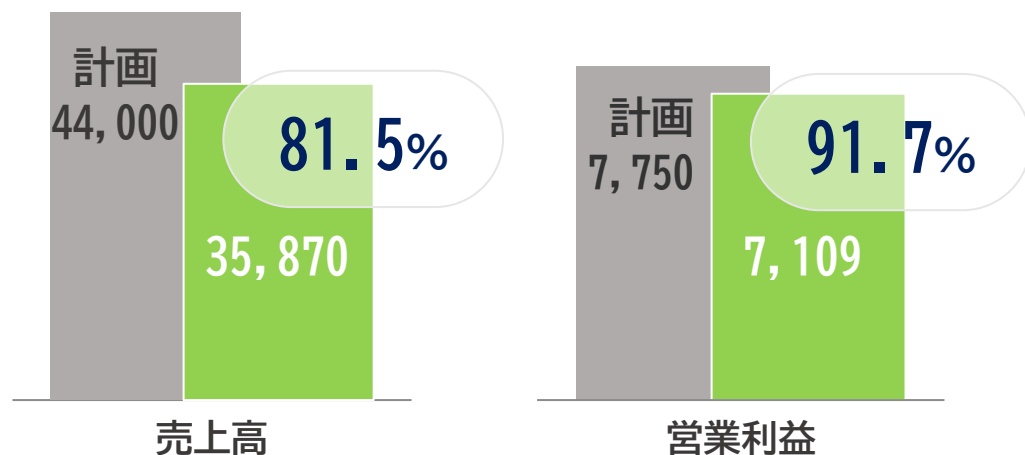
## セグメント別決算概要

# セグメント別決算概要

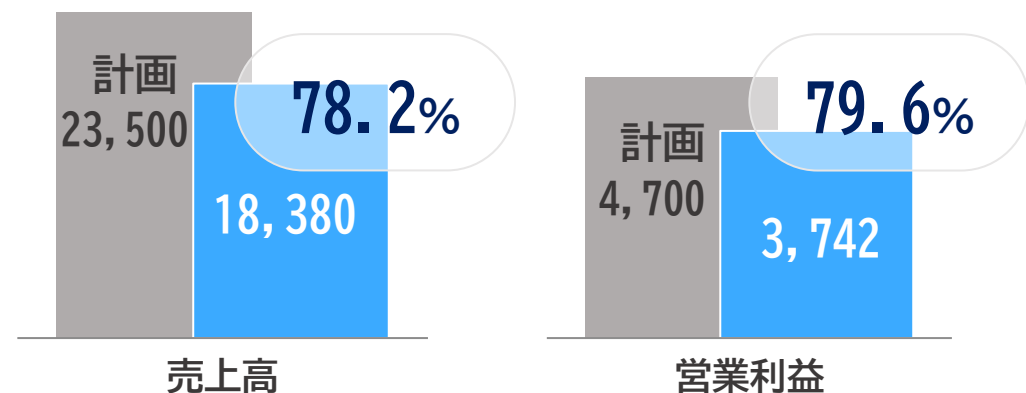
		2025年6月期 3Q			2026年6月期 3Q			
		実績	営業利益率	構成比	実績	営業利益率	構成比	増減率
売上高	ソーシャル インフラ事業	26,618		56.0%	35,870		66.1%	34.8%
	インダストリー インフラ事業	20,939		44.0%	18,380		33.9%	△ 12.2%
	合計	47,558		100.0%	54,250		100.0%	14.1%
営業利益	ソーシャル インフラ事業	5,966	22.4%	53.5%	7,109	19.8%	65.5%	19.2%
	インダストリー インフラ事業	5,185	24.8%	46.5%	3,742	20.4%	34.5%	△ 27.8%
	小計	11,151	—	100.0%	10,852	—	100.0%	△ 2.7%
	全社・消去	△ 999	—	—	△ 1,133	—	—	—
	合計	10,152	21.3%	—	9,718	17.9%	—	△ 4.3%

# セグメント別計画に対する進捗率

## ソーシャルインフラ事業



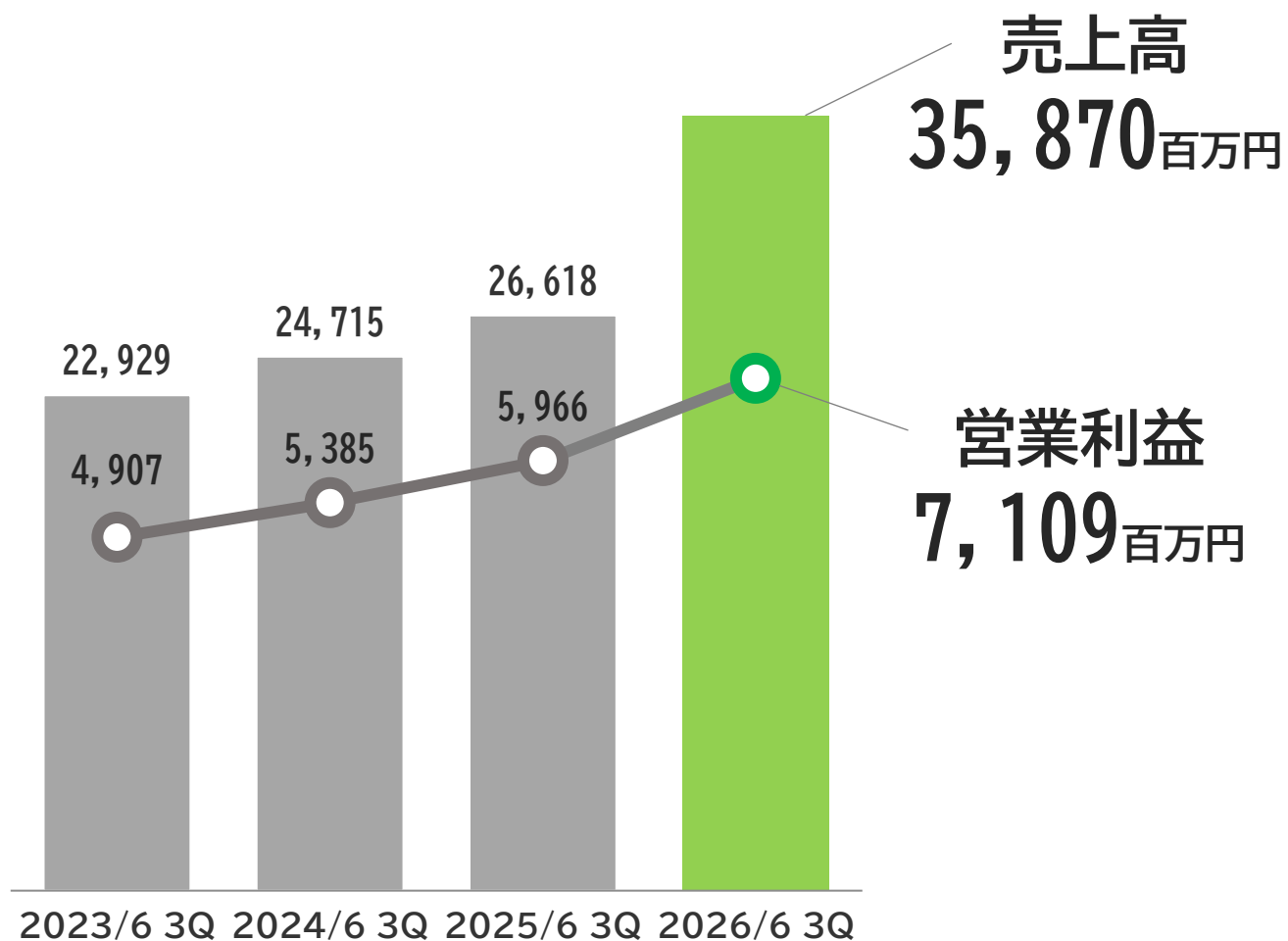
## インダストリーインフラ事業



2026年6月期

	3Q実績	計画(通期)		3Q実績	計画(通期)	
		金額	進捗率		金額	進捗率
ソーシャルインフラ事業	35,870	44,000	81.5 %	7,109	7,750	91.7 %
インダストリーインフラ事業	18,380	23,500	78.2 %	3,742	4,700	79.6 %
全社・消去				△ 1,133	△ 1,450	—
合計	54,250	67,500	80.4 %	9,718	11,000	88.4 %

# セグメント別業績概況ーソーシャルインフラ事業



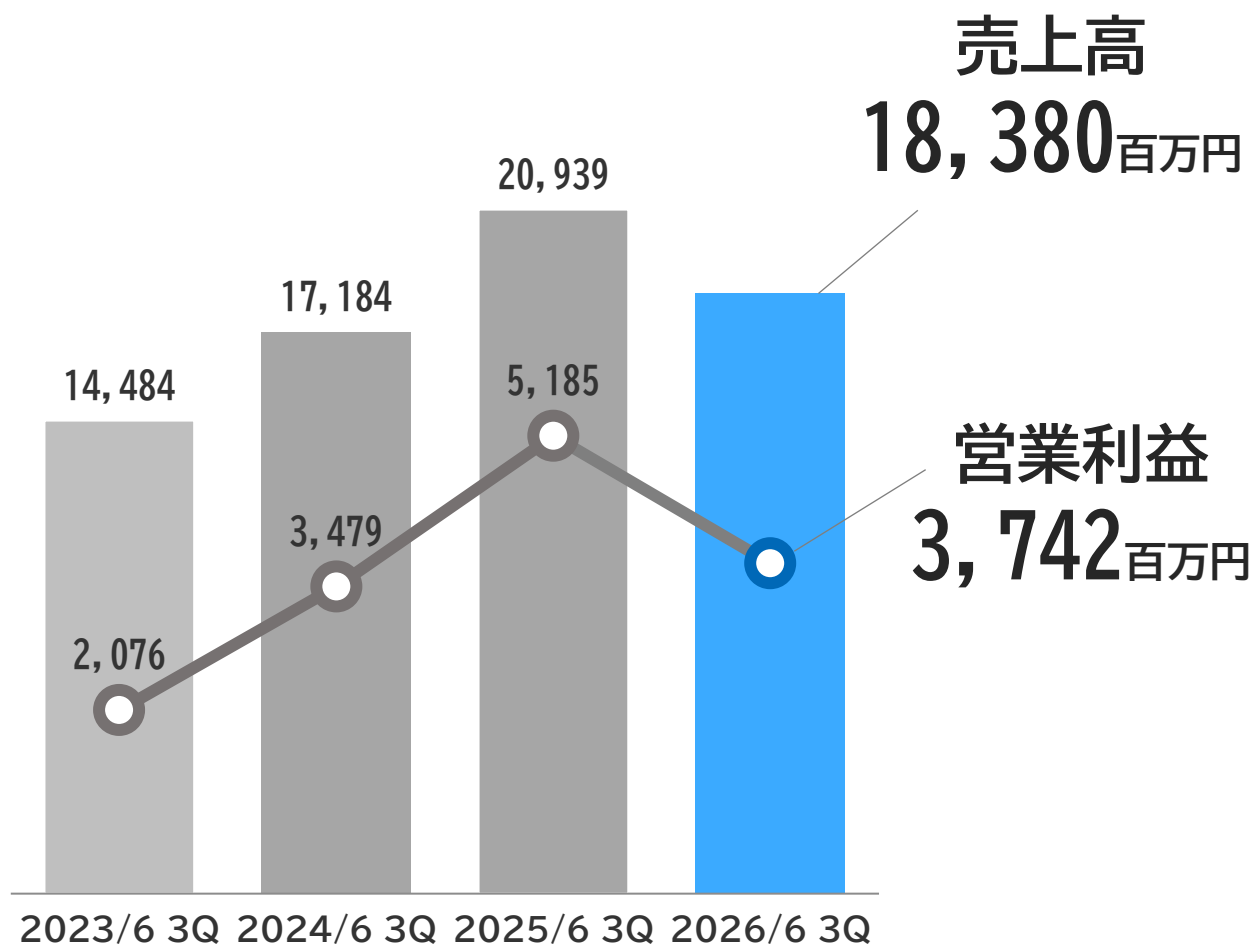
## プラス要因

- 主力の土木資材事業の業績は、国土強靱化関連事業のほか、防衛関連事業の拡大により引き続き好調に推移している。
- 地域的には、特に九州・沖縄地域が好調であったが、日本全土で案件の進捗があった。
- 子会社では、昨年グループ化した前田工織産資、獣害対策事業の未来のアグリが好調。

## マイナス要因

- ソーシャルインフラ事業の中では、子会社の釧路ハイミールの業績がフィッシュミールの単価低下等により、期初計画に対して未達となった。

# セグメント別業績概況ーインダストリーインフラ事業



## プラス要因

- BBS事業は、BBS日本の業績が好調であり、BBSドイツの業績をカバーしている。
- 新塗装ラインの導入については順調であり、11月頃の本稼働を予定している。
- 未来コーセンの業績は、ワイピングクロス事業が堅調に推移している。

## マイナス要因

- BBSドイツの業績は、期初の想定どおり昨年比大きくマイナスとなっているが、来期からの新車種に期待する。

# TOPICS – 前田工織産資 PMIの推進

前田工織産資(2025年4月グループ化)PMIの取組状況



# TOPICS – 外部機関からの評価

## 信用格付 格付投資情報センター(R&I)

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A-	安定的

### 評価理由

- M&Aを通じてインフラ関連を中心に幅広い需要を開拓
- BBSブランドの軽合金鍛造ホイールなど、ニッチ市場で差別化された高付加価値事業により収益源を分散
- 安定した収益力と高いキャッシュフロー創出力を維持しており、中期的にも十分な財務バランスを維持可能と見込む



## 健康経営優良法人 7年連続認定



2026

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

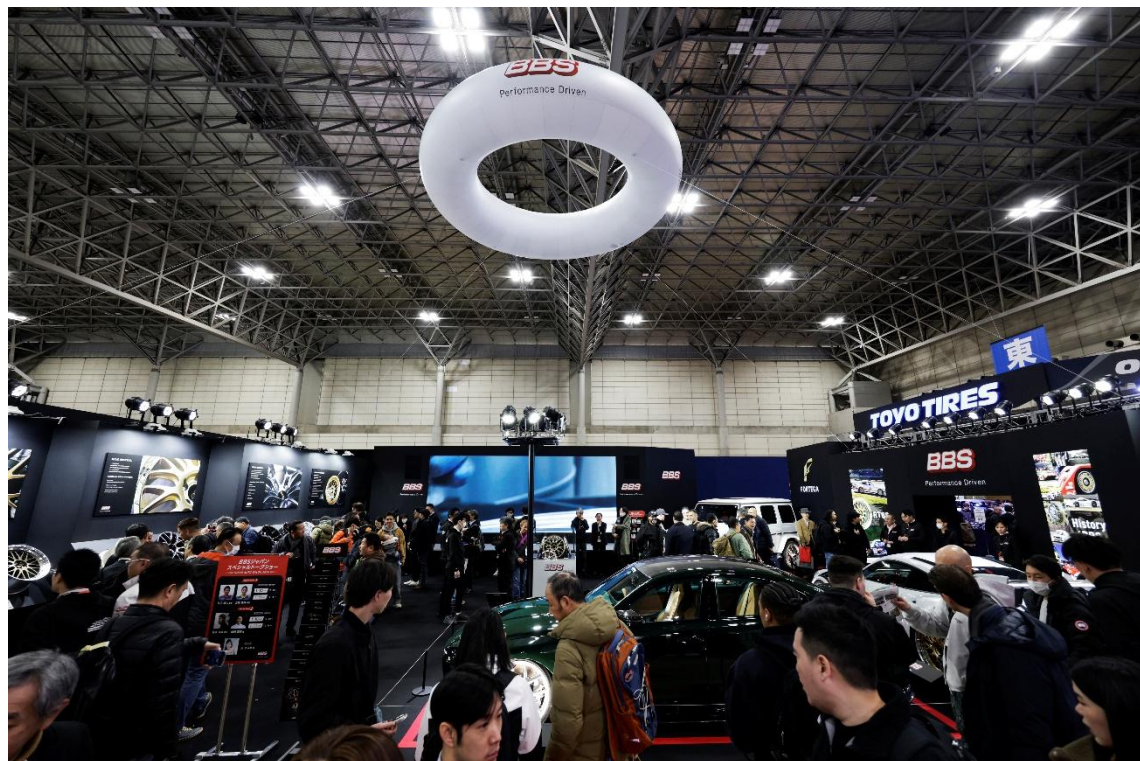
大規模法人部門

### 【前田工織グループ健康宣言】

会社は、従業員一人ひとりの心と体の健康づくりに深く関わり、積極的に支援していくことをここに宣言します。

# TOPICS – BBSジャパン 東京オートサロン出展

新タグライン「Performance Driven」を軸に  
新製品を含む最新ラインナップを展示

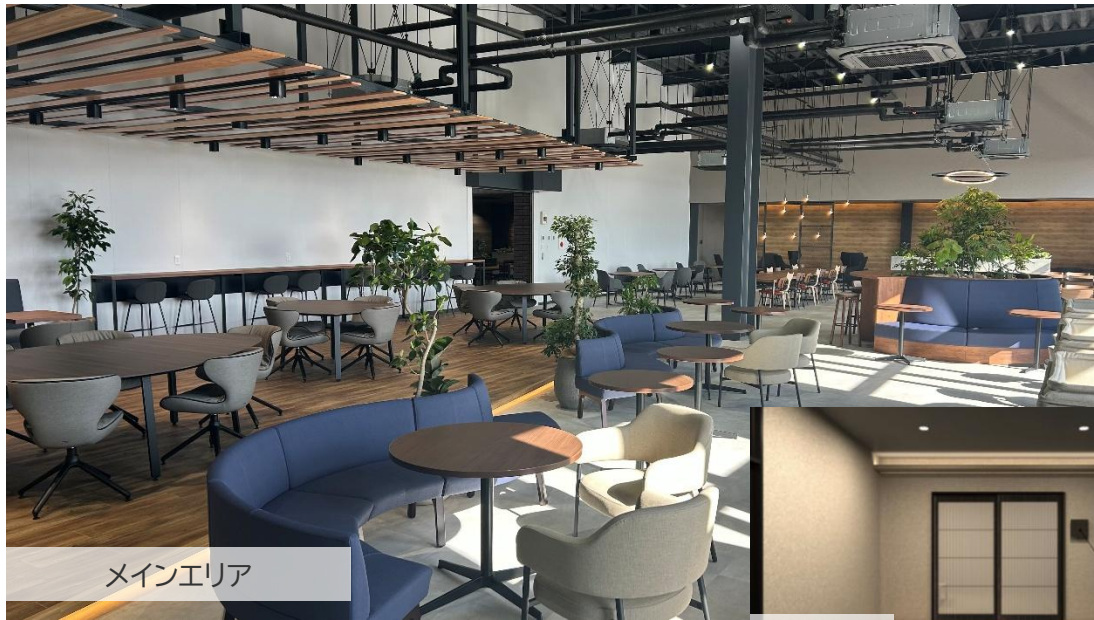


日程：2026/1/9～11  
場所：幕張メッセ  
来場者数：27万人超

# TOPICS – エンゲージメント向上への取り組み

従業員のエンゲージメント向上を目的としたリニューアルプロジェクトを推進

パレット  
福井本社新オフィス「PALETTE」



メインエリア



和室

PALETTE オープン記念イベント



テープカットセレモニー



ビュッフェ形式の社食

➡引き続き 東京本社のリニューアルプロジェクトを計画中





# 3 2026年6月期 業績予想

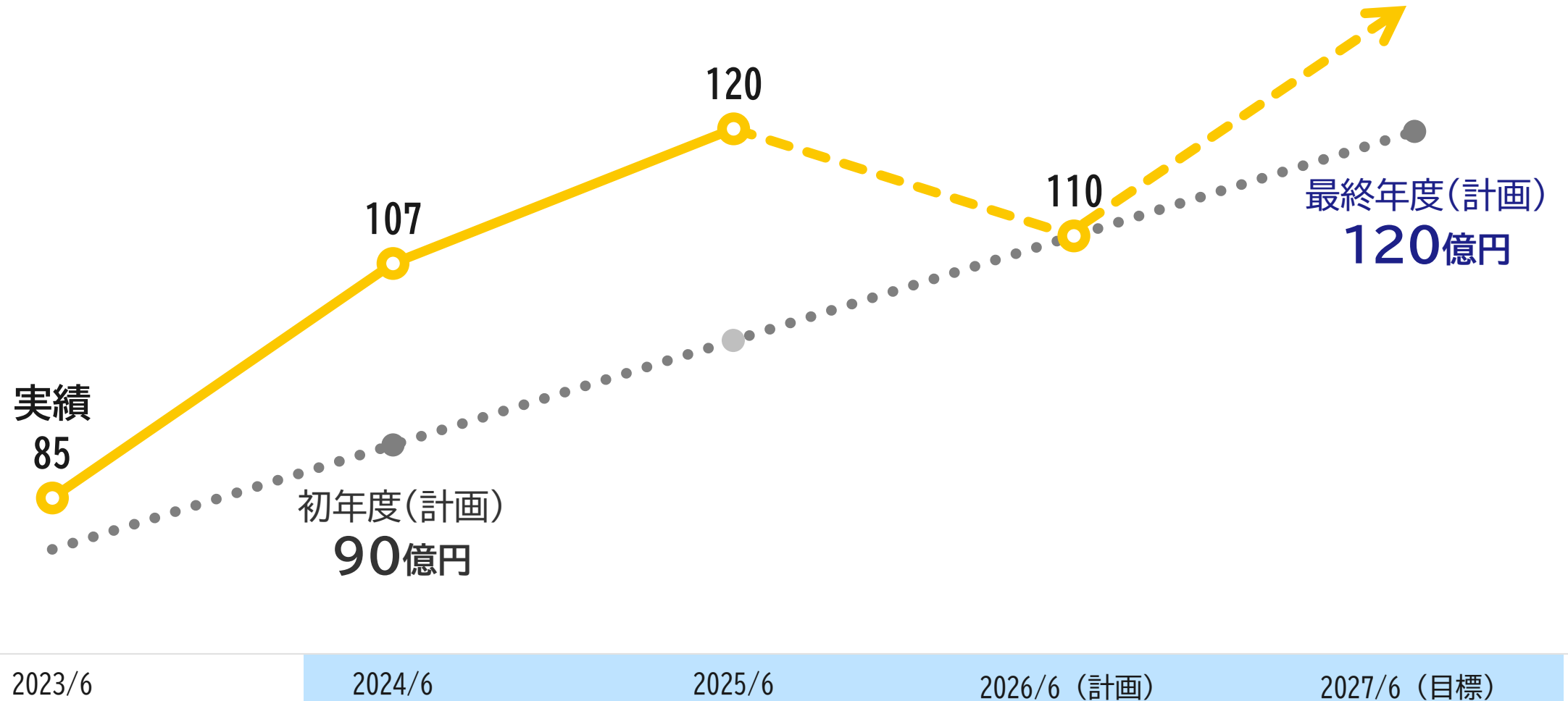
# 2026年6月期 通期の見込み

- 期末の連結業績については、期初に設定した通期目標をクリアする見込み。
- ソーシャルインフラ事業のうち、土木資材事業の業績は期中を通して堅調に推移。
- 各子会社の業績は、**ほぼ期初計画通りに推移**する見込みとした。
- インダストリーインフラ事業のうちBBS事業は、BBSドイツの業績をBBSジャパンの業績でカバーすることで通期目標を達成する見込み。

## 業績予想(連結)

	2025年6月期 実績		2026年6月期			
	2Q	通期	2Q実績		通期計画	
			金額	増減率	金額	増減率
売上高	32,530	64,108	<b>37,904</b>	16.5 %	<b>67,500</b>	5.3 %
営業利益	7,152	12,026	<b>7,175</b>	0.3 %	<b>11,000</b>	△8.5 %
E B I T D A	8,800	15,515	<b>8,920</b>	1.4 %	<b>14,700</b>	△5.3 %
経常利益	7,224	12,259	<b>7,859</b>	8.8 %	<b>11,000</b>	△10.3 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,939	9,489	<b>5,406</b>	9.4 %	<b>7,600</b>	△19.9 %

# 現在の中計における営業利益の推移と見込みについて



グローバルビジョン∞ -PART II-

## 業績予想(セグメント別)

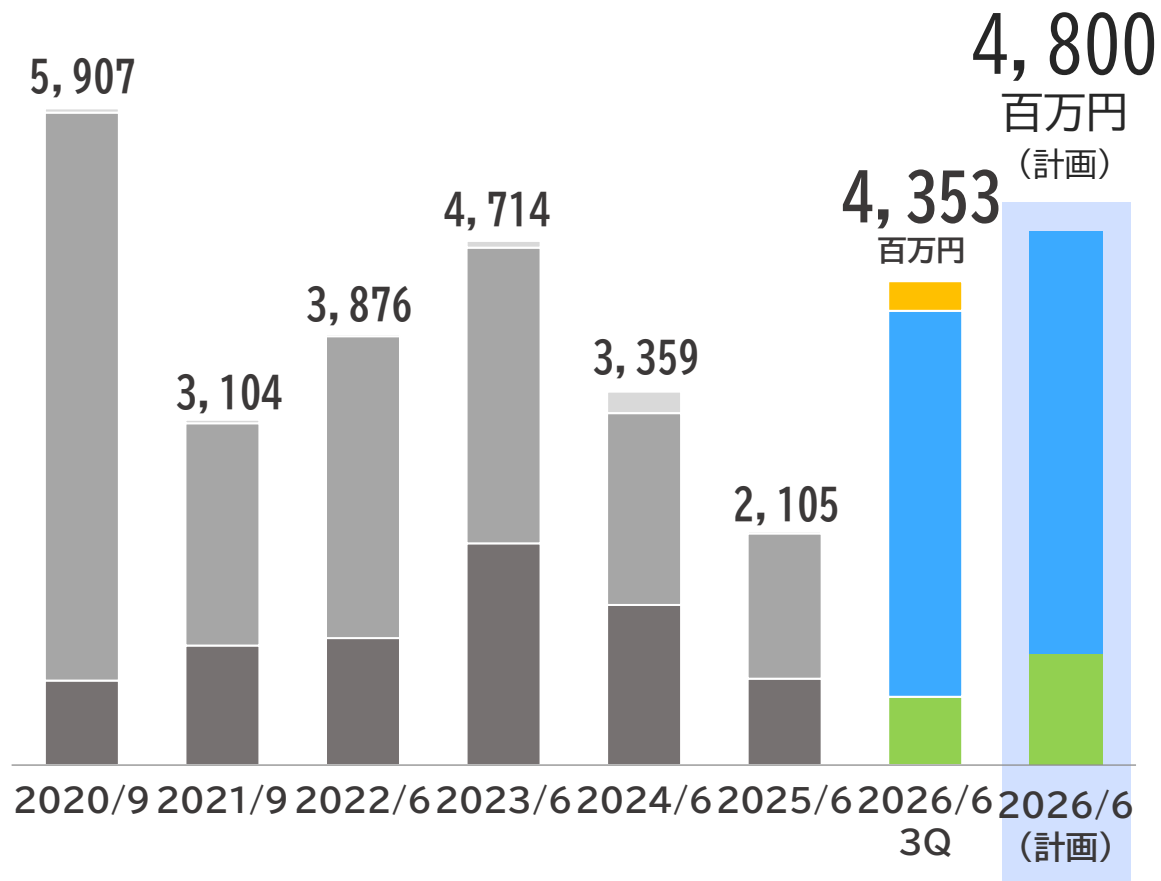
		2025年6月期 通期実績	2026年6月期	
			通期計画	増減率
ソーシャル インフラ事業	売上高	36,395	44,000	20.9%
	営業利益	7,355	7,750	5.4%
インダストリー インフラ事業	売上高	27,713	23,500	△15.2%
	営業利益	6,010	4,700	△21.8%
全社・消去	営業利益	△1,339	△1,450	—
合計	売上高	64,108	67,500	5.3%
	営業利益	12,026	11,000	△8.5%

# 設備投資額・減価償却費予想

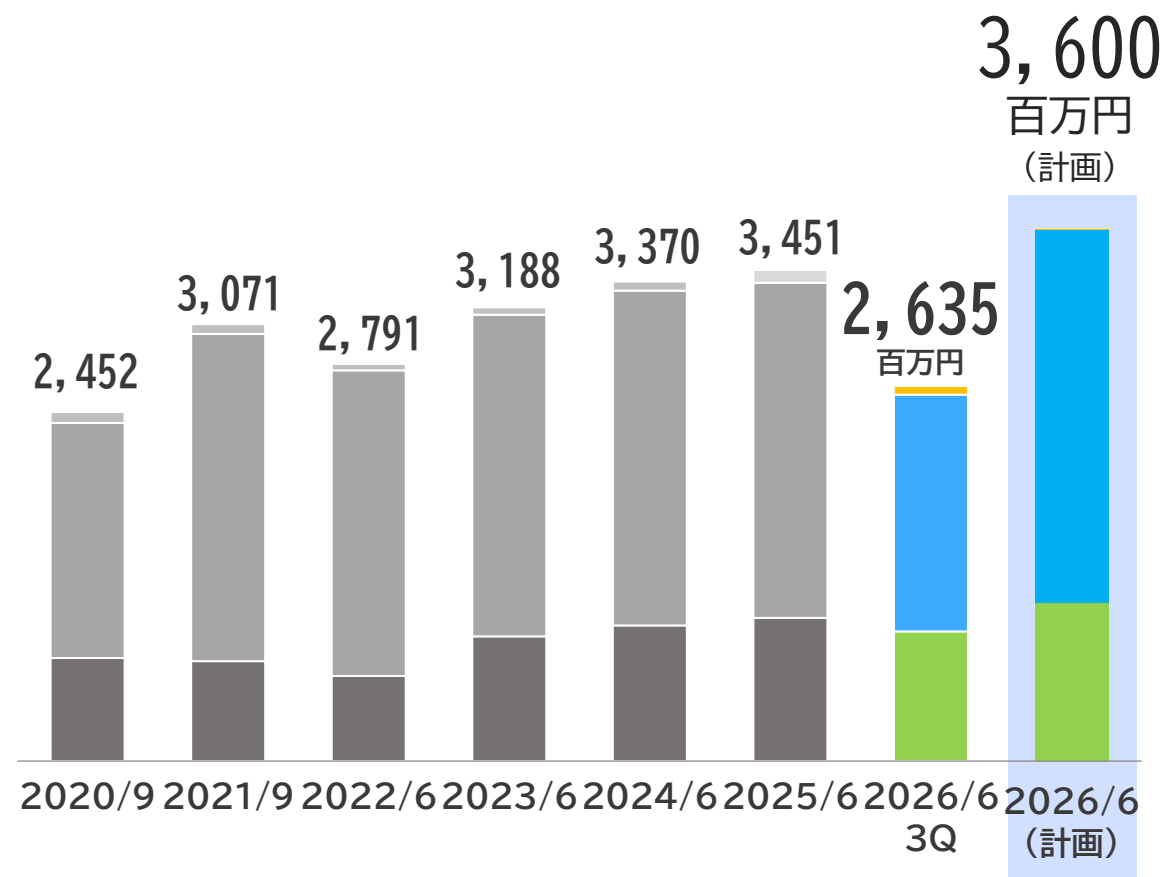
(単位:百万円)

- ソーシャル  
インフラ事業
- インダストリー  
インフラ事業
- 全社

## 設備投資額

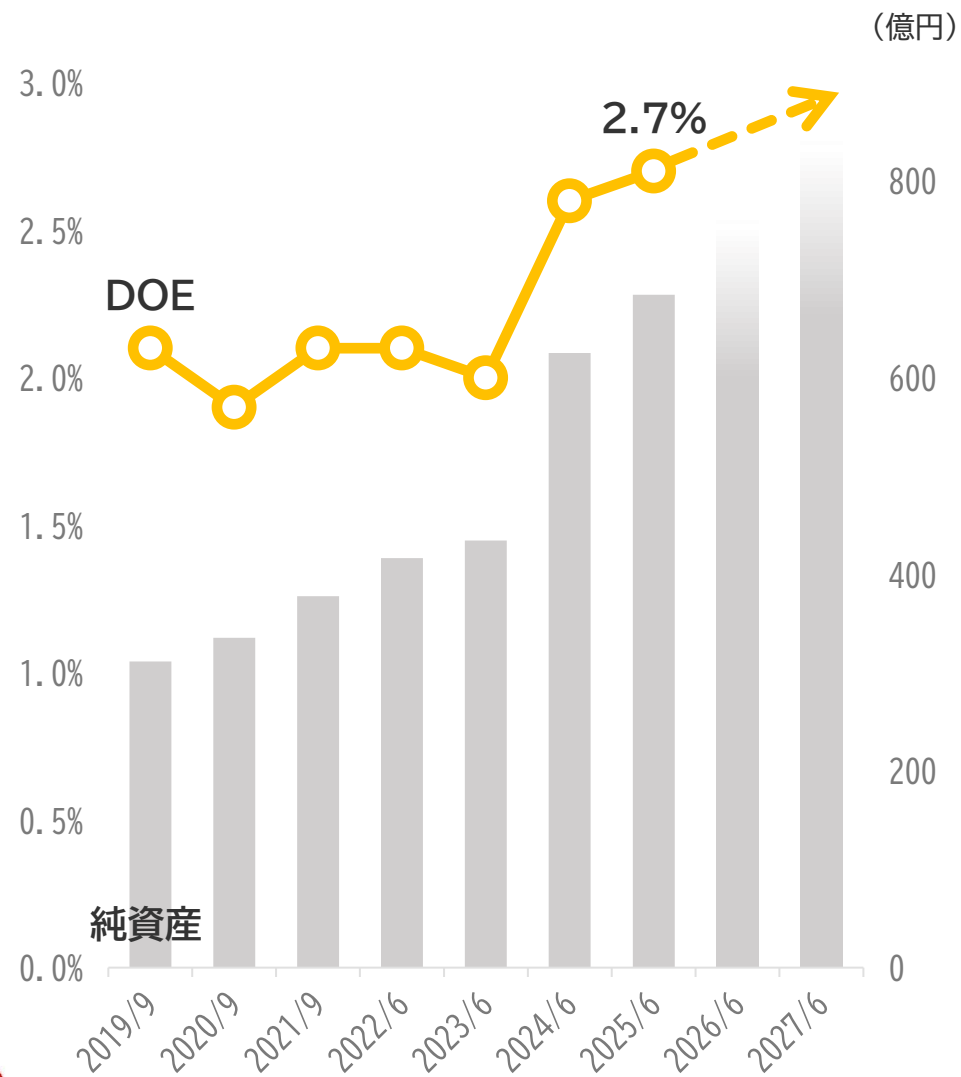


## 減価償却費



※2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間です。

# 株主還元策に関する基本方針



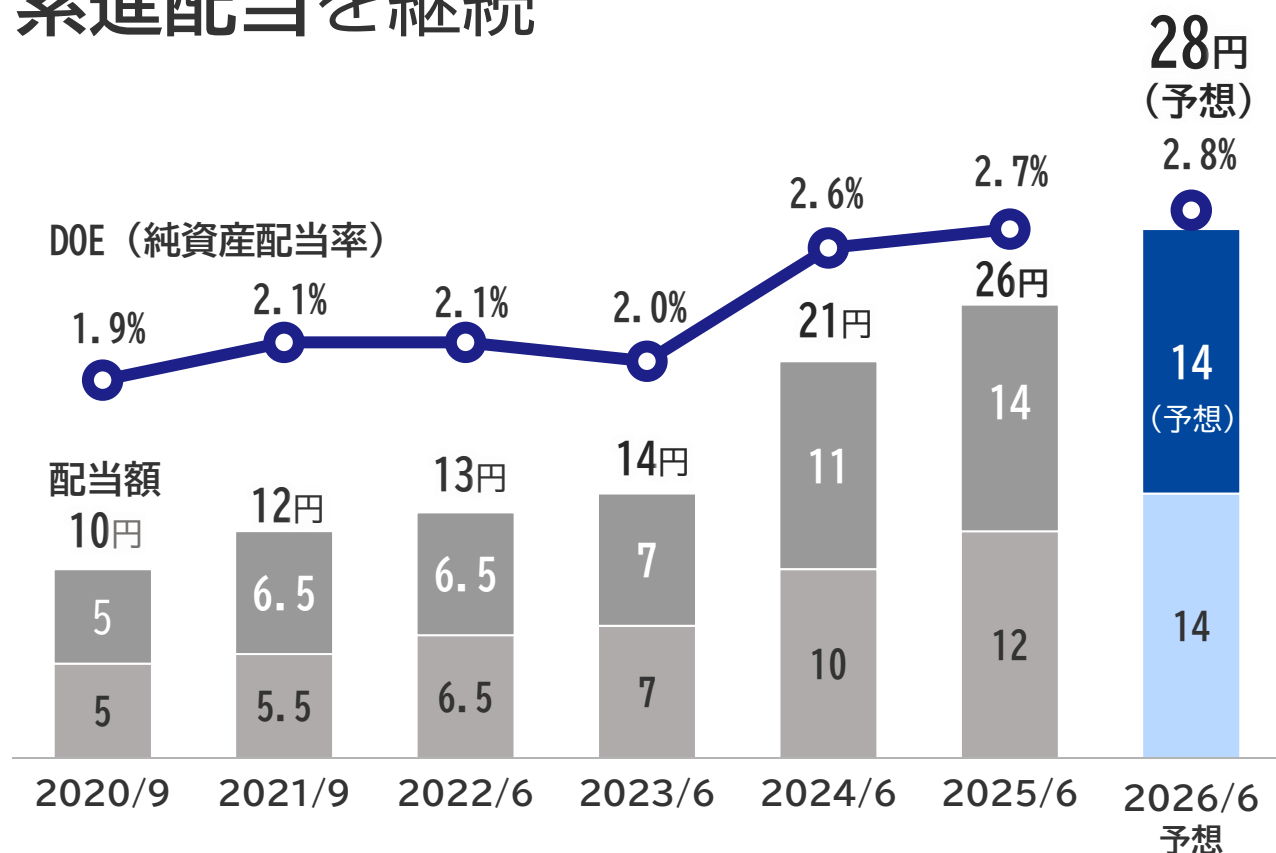
株主に対する利益還元  
= 「経営の重要課題」の一つ

## 具体的な方針

- ① 累進配当の継続  
上場以来、累進配当を実施
- ② 剰余金の配当率  
**DOE(純資産配当率)**を主要指標とする  
・・・当期純利益の変動が大きいいため

# 配当政策

## 累進配当を継続



2026/6期

中間 14円 (前年比+2円)

期末予想 14円 (前年比±0円)

通期予想 28円 (前年比+2円)

※1 : 2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

※2 : 2024年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2024年6月期以前の配当額は、株式分割の影響を考慮して記載しております。



MDKグループ中長期ビジョン

4

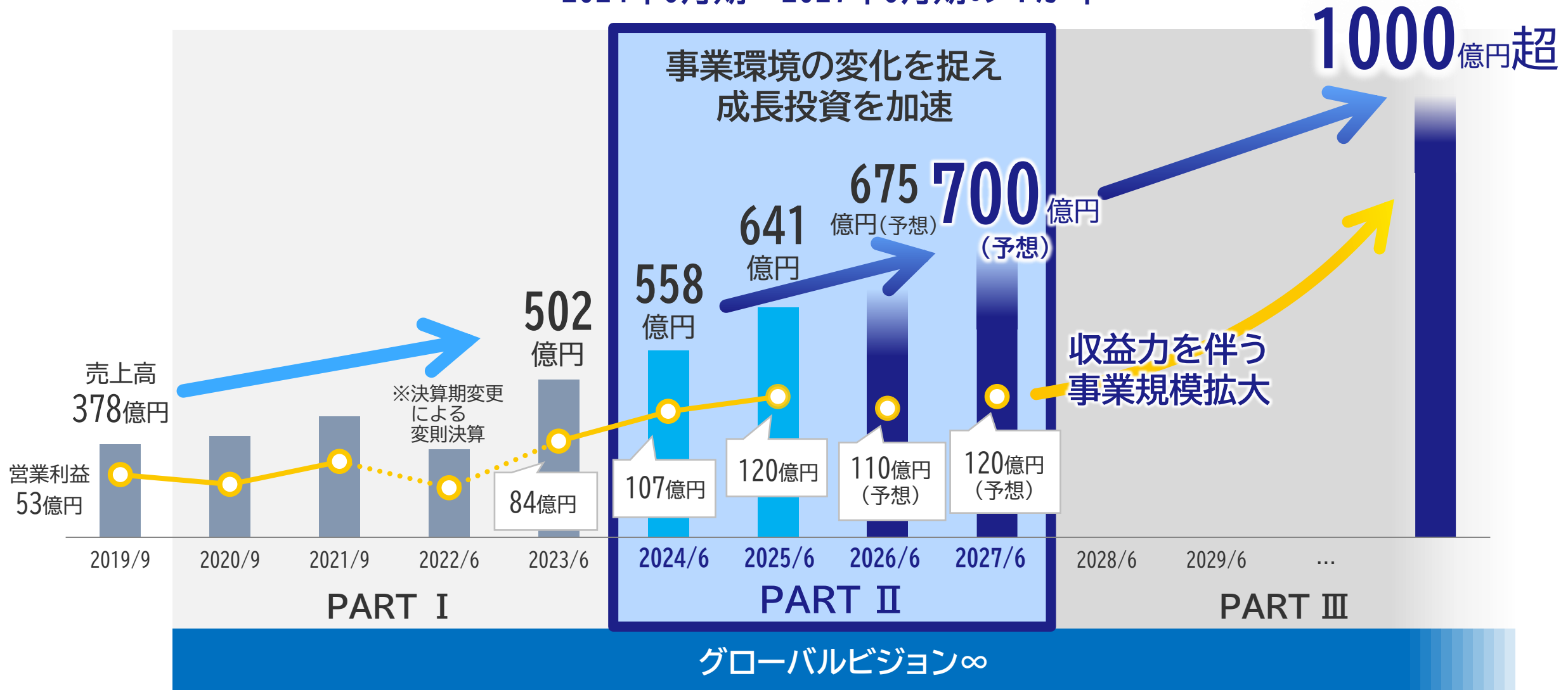
グローバルビジョン∞

- PART II -

# 成長目標

## PART II

2024年6月期～2027年6月期の4か年



# 主要戦略

## グローバルビジョン∞ 主要戦略(概要)



既存事業の強化と  
新規事業進出

設備投資計画 150億円  
(4年間合計)



M&A活用による  
事業領域拡大

M & A 投資枠 200億円  
(4年間合計)



グローバル  
ネットワーク拡充

海外売上比率 30%  
(2027年度目標)



ESG+H

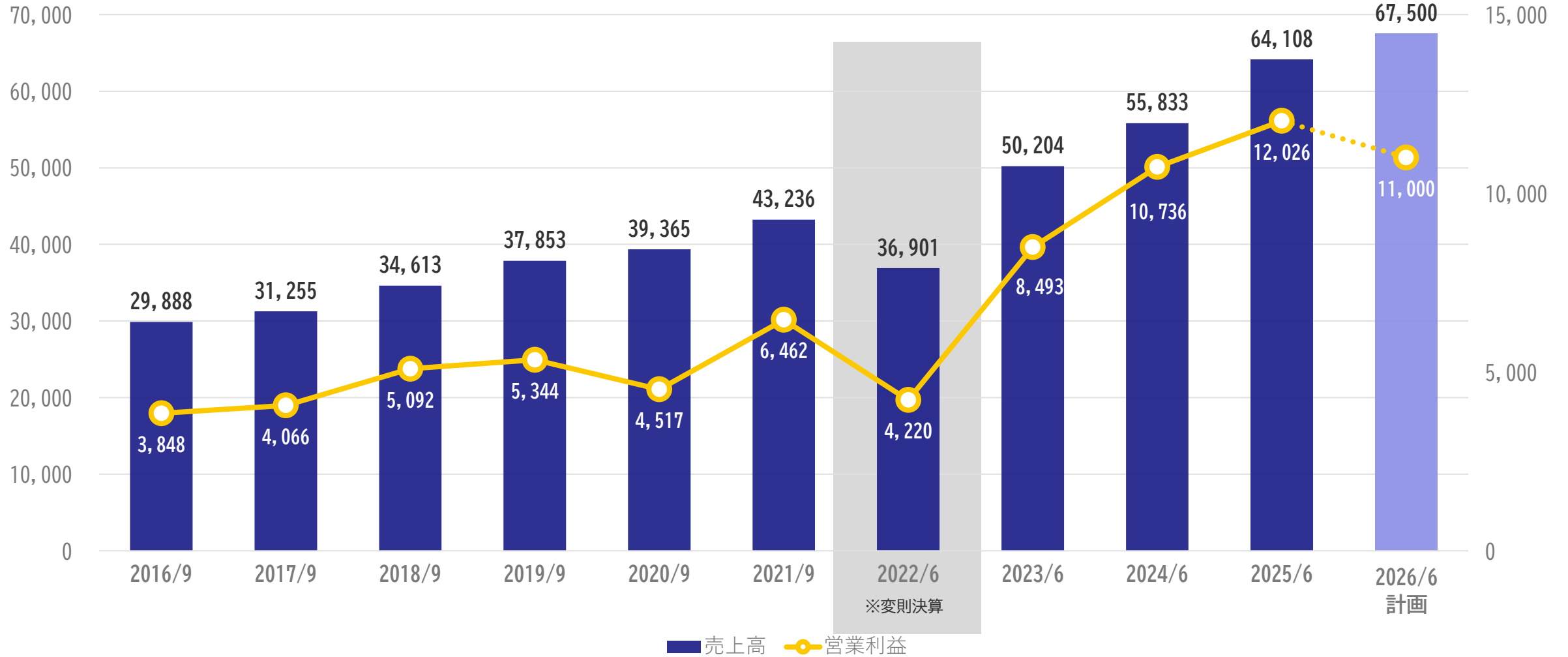
- 太陽光発電利用拡大
- エンゲージメント強化

# 数値目標(2024年6月期～2027年6月期)

	2023年6月期 (PART I) 実績	2024年6月期 実績	2025年6月期 実績	2026年6月期 計画	2027年6月期 計画
売上高	502 億円	558 億円	641 億円	<b>675</b> 億円	<b>700</b> 億円
営業利益	84 億円	107 億円	120 億円	<b>110</b> 億円	<b>120</b> 億円
EBITDA	116 億円	141 億円	155 億円	<b>147</b> 億円	<b>150</b> 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	52 億円	79 億円	94 億円	<b>76</b> 億円	<b>80</b> 億円
ROE	12.4 %	15.1 %	14.5 %	<b>10.7</b> %	<b>12</b> %以上

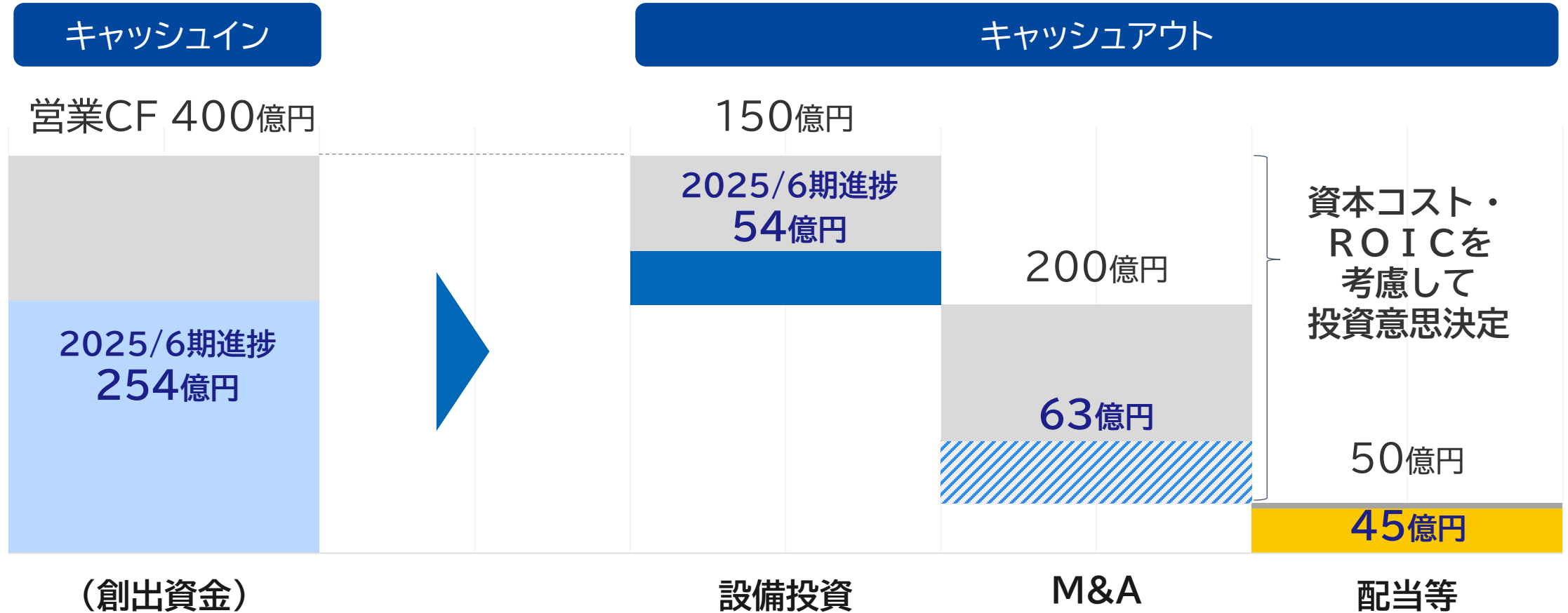


# 連結業績推移(売上高・営業利益)

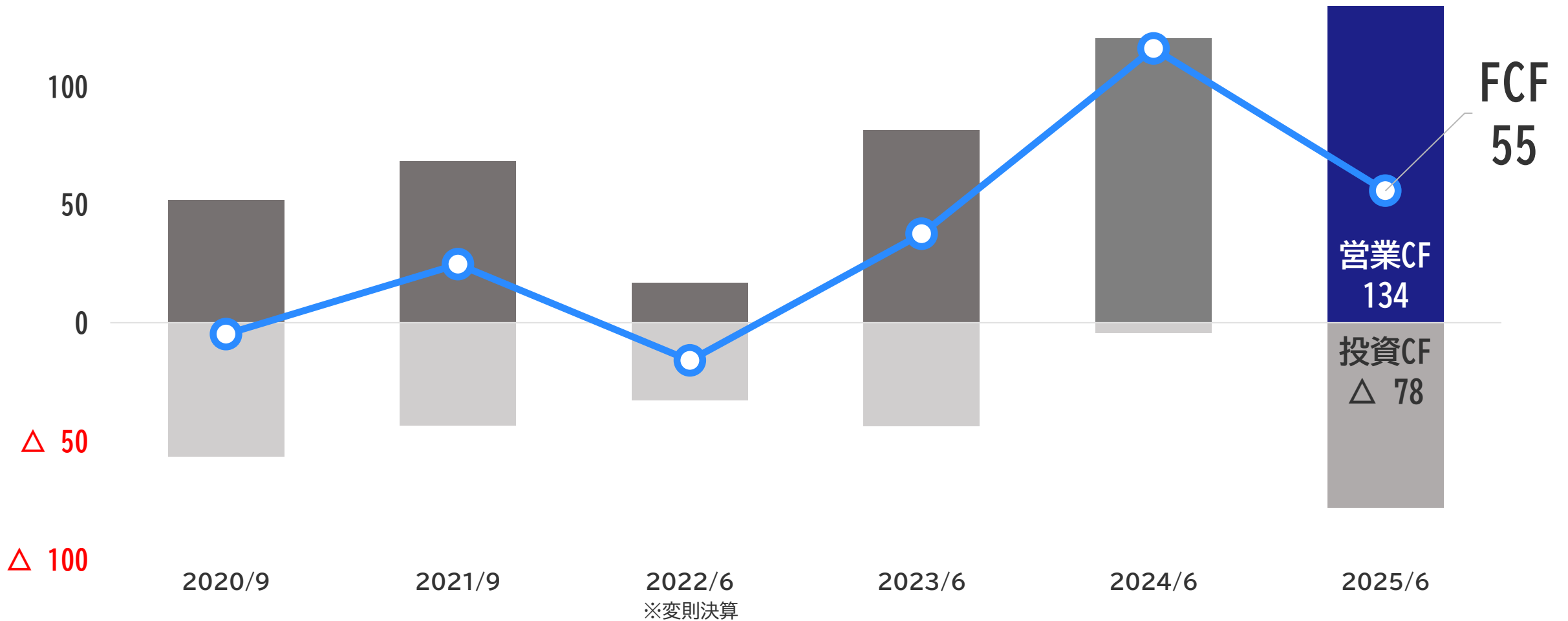


# キャッシュアロケーション

中計PART-II-期間(2024年6月期~2027年6月期)合計額(見込み)に対する進捗



# フリーキャッシュ・フロー(FCF)推移



△ 50

△ 100



※フリーキャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー－投資活動によるキャッシュ・フロー  
※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間です。



5

# 会社概要

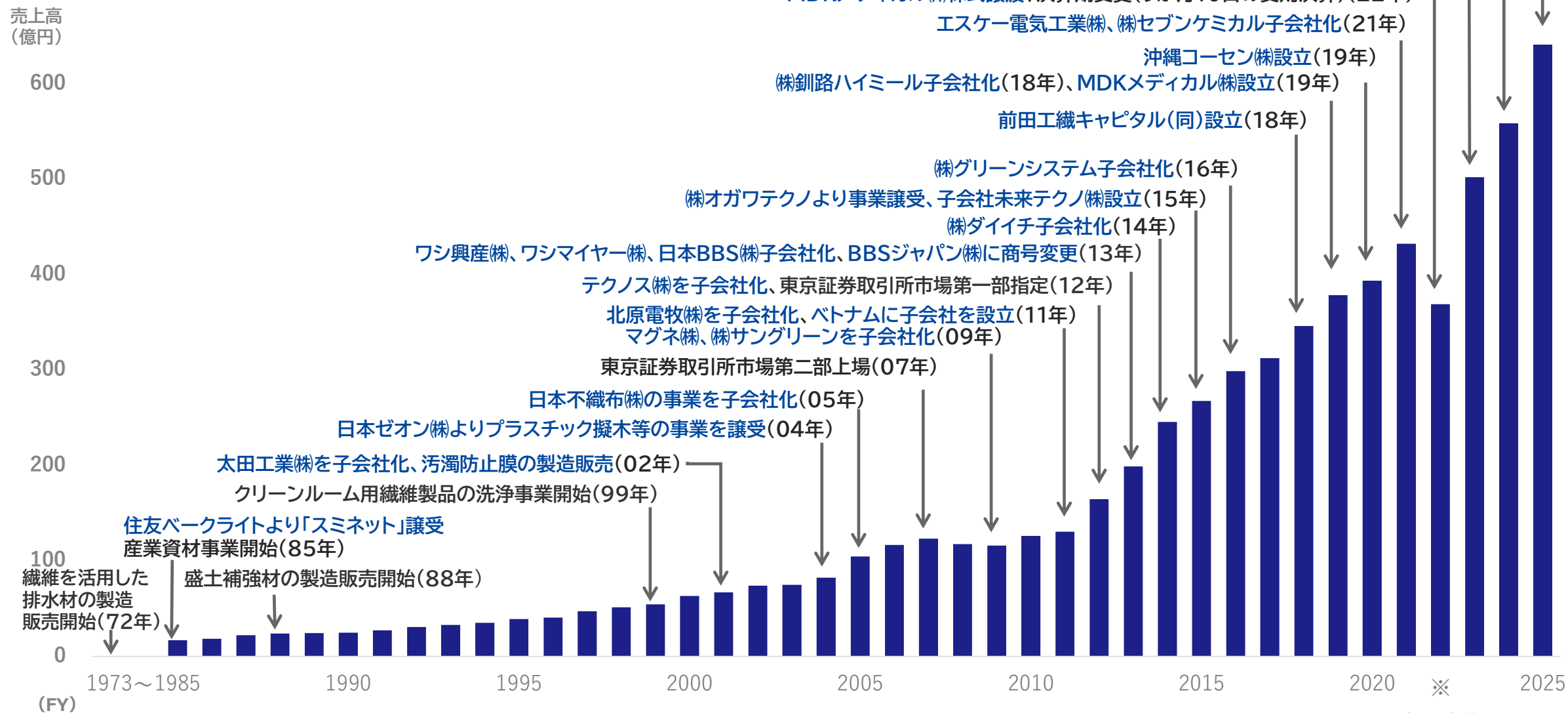
# 企業情報

(2026年3月31日現在)

会社名	前田工織株式会社		
本社	福井本社: 福井県坂井市春江町沖布目38-3 東京本社: 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館12F		
代表者名	代表取締役会長 前田 征利 代表取締役社長 前田 尚宏		
創業	1918年	設立	1972年
決算	6月30日	資本金	6,422百万円
従業員数	1,818人(役員、嘱託・パート、実習生、派遣を含む)		
発行済株式数	68,080,612株 (うち自己株式 894,575株)		
証券コード	7821(東京証券取引所プライム市場)		
単元株数	100株	株主総数	5,999名 (2025年12月31日現在)



# 事業沿革と売上高推移



# グループネットワーク

前田工織(単体) 事業所:14拠点/工場:5ヶ所

## 福井県

福井本社・本社工場

丸岡工場  
坂井工場

未来コーセン  
本社・福井工場  
武生工場

## 北陸(福井除く)

新潟営業所  
金沢営業所

BBSジャパン  
本社・高岡工場  
四日市工場

未来コーセン(株)  
金沢工場

## 北海道

札幌支店

未来のアグリ  
札幌本社  
千歳工場  
釧路ハイミール 本社

## 東北

仙台支店  
盛岡営業所

未来テクノ  
水沢工場・胆沢工場

未来のアグリ  
福島本社・瀬上工場

## 関東

東京本社

前田工織産資

本社  
埼玉事業所

未来テクノ 東京本社

セブンケミカル  
本社  
埼玉工場

BBSジャパン 東京本社

前田工織キャピタル合同会社 東京本社

## 九州・沖縄

福岡支店  
鹿児島事務所

沖縄コーセン

## 中国・四国

広島支店  
岡山事務所  
四国支店

## 中部・近畿

名古屋支店  
大阪支店  
西宮工場  
能登川工場  
犀工房 本社



BBS Motorsport GmbH  
BBSジャパン(株) ドイツ子会社



MAEDA KOSEN VIETNAM CO., LTD.  
(前田工織ベトナム有限会社)



- 事業所
- 工場



# 本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予想は本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご了承ください。

## 本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

前田工織株式会社 経営管理本部

TEL:0776-51-9577 / URL:<https://www.maedakosen.jp>